

2016年8月3日
野村不動産アーバンネット株式会社

報道関係者各位

不動産情報サイト「ノムコム」
住宅購入に関する意識調査(第11回)を実施
～「不動産は買い時」との回答は48.1%となり、前回比6.8ポイント上昇～
マイナス金利導入に伴う住宅ローン金利の低下が、購入検討者のマインドに影響

野村不動産アーバンネット株式会社(本社:東京都新宿区/取締役社長:前田 研一)は2016年7月8日(金)～7月14日(木)、不動産情報サイト「ノムコム」(<http://www.nomu.com/>)の会員を対象とした「住宅購入に関する意識調査(第11回)」を実施いたしました。この度、調査結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

本調査は、不動産の購入検討者であるノムコム会員に年2回(1月・7月)不動産の買い時感をはじめとする市況に対するお考えなどをお聞きしているものです。

アンケート結果につきましては、不動産情報サイト「ノムコム」でご覧いただけます。

<http://www.nomu.com/research/201607/>

【調査結果のポイント】

■不動産の買い時感について

・不動産について、「買い時だと思う」「どちらかと言えば買い時だと思う」を合わせた48.1%(前回比6.8ポイント増)が「買い時」と回答した。買い時だと思う理由については、「住宅ローンの金利が低水準」の回答が84.3%(前回比15.2ポイント増)となった。[図1][図2]

■不動産価格について

・今後の不動産価格については、「下がると思う」との回答が30.7%(前回比6.4ポイント増)となり、「上がると思う」の回答24.6%を4年ぶりに上回った。[図3][図4]

■住宅購入計画に影響を及ぼした時事ニュースについて

・「住宅購入計画に影響を及ぼしたニュース」については、「日銀のマイナス金利導入に伴う住宅ローン金利の低下」が50.1%、「大都市圏での不動産価格の上昇」が39.4%、「消費税10%への引き上げの延期」が36.3%、「英国のEU離脱決定に伴う金融市場の混乱」が25.6%となった。[図7]

■中古住宅購入時のリフォーム(リノベーション含む)の意向について

・中古住宅購入時に、「リフォーム(リノベーション含む)を考えている」との回答は75.8%となった。年代別でみると、「50代」が81.6%と最も多く、次に「60代」で79.7%となった。[図8][図9]

・「リフォーム(リノベーション含む)をしようと思う理由」については、「自分の好みにあったデザインにできる」が66.4%と最も多く、次に「新築住宅よりも手ごろな価格で購入できる」が59.6%となった。[図10]

・「こだわりたいポイント」については、「生活しやすい間取り」が57.8%、「内装(床材、壁紙、建具など)のデザイン」、「キッチン」が48.1%、「バスルーム」が45.6%、「収納スペース」が44.7%となった。[図12]

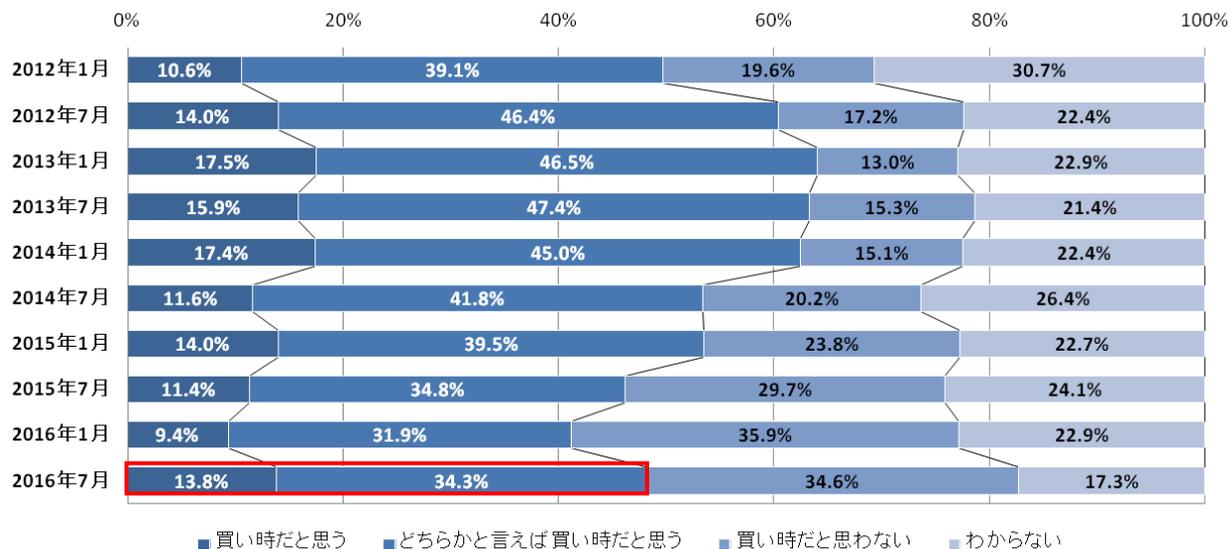
本件に関するお問い合わせ窓口
野村不動産アーバンネット株式会社 経営企画室(津賀・兼武)
TEL 03-3345-7779・FAX 03-3345-8273

【調査結果概要】

■不動産の買い時感について

◆今、不動産は買い時だと思いますか。

【図 1】

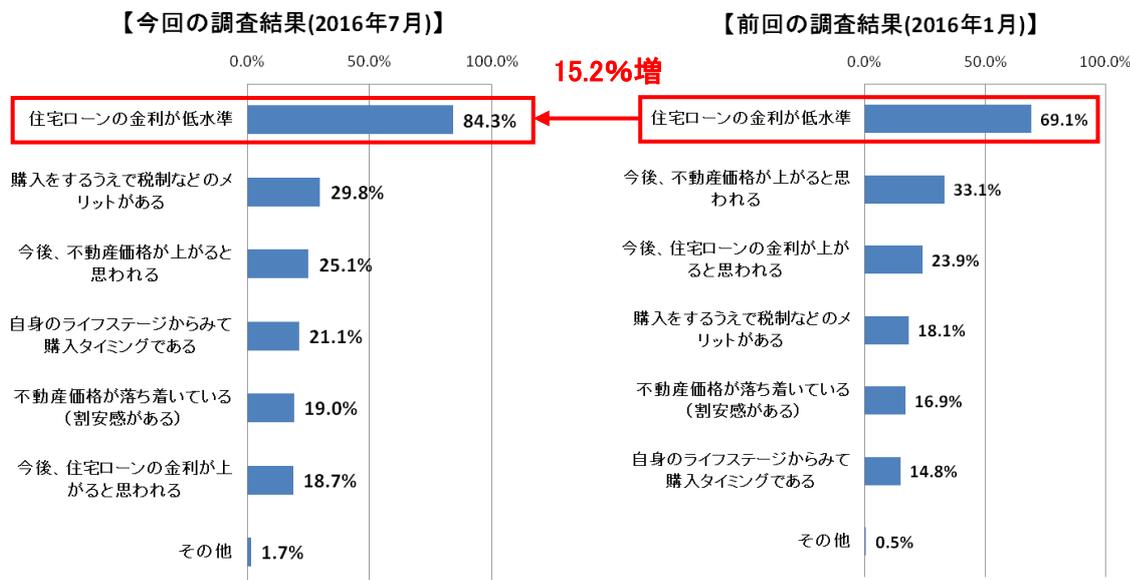


不動産は買い時だと思う
 ※「どちらかと言えば買い時と思う」を含む
48.1%
 (前回比 6.8 ポイント増)

⇒「買い時だと思う」「どちらかと言えば買い時だと思う」と回答した方(48.1%)に対して

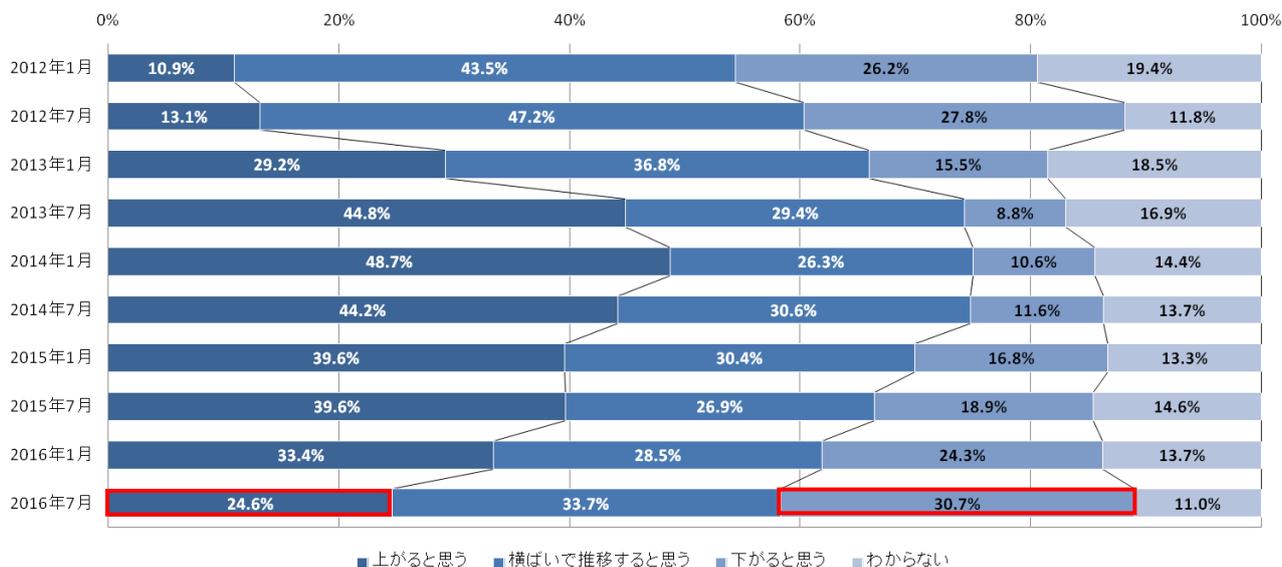
◆買い時だと思う理由は何ですか？(3つまでの複数回答)

【図 2】



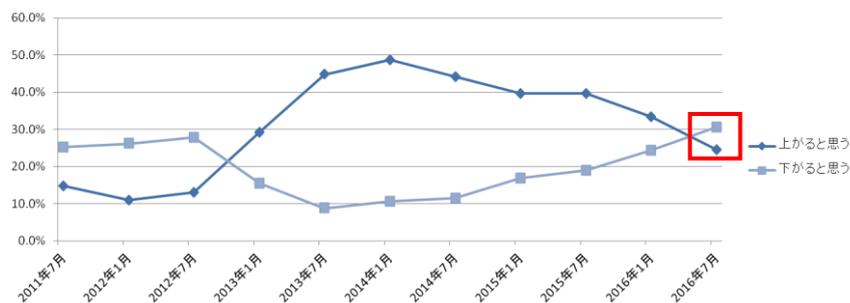
◆今後、不動産の価格はどうなると思いますか。

[図 3]



「不動産の価格は上がると思う」と「下がると思う」の推移

[図 4]



4年ぶりに「不動産の価格は上がると思う」を
「不動産の価格は下がると思う」が上回る

<回答理由(フリーコメント)> ※一部抜粋

上がると思う理由

- ・低金利、住宅ローン減税が継続し、不動産取得に追い風だから
- ・東京オリンピックが開催されるので、都心部の不動産価値は、上がると思う
- ・新築物件が少なくなっているから

横ばいで推移すると思う理由

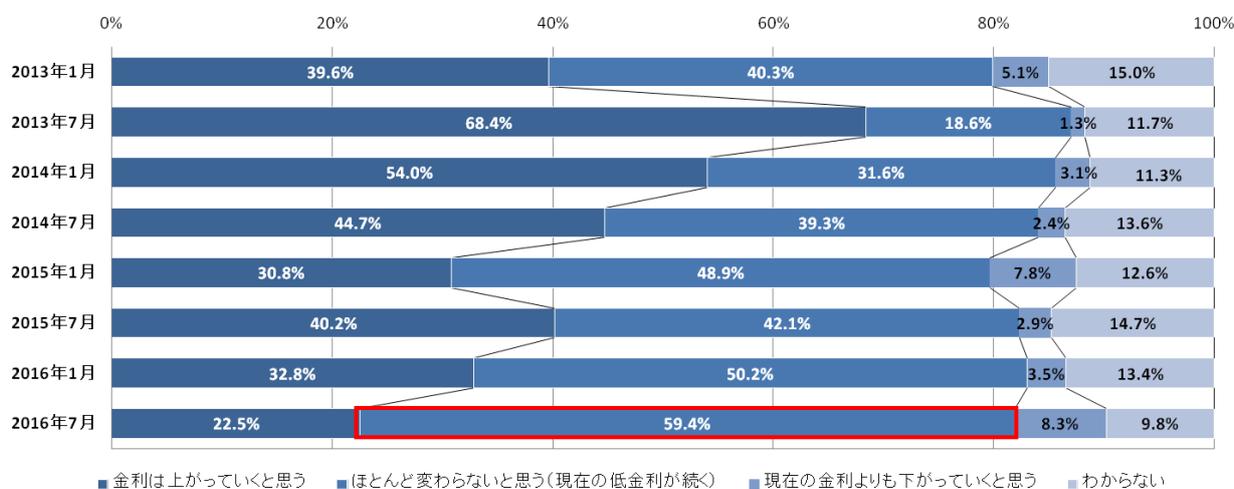
- ・為替と中国の景気減衰の影響を受ける一方で、国内は低金利の需要が見込める
- ・オリンピックがあり価格が高騰するが、株価などが不安定だから

下がると思う理由

- ・英国のEU離脱、中国経済の伸び悩み等で、今後、経済先行きが不透明
- ・今の価格は高すぎる。このあたりで下がりだすと思う
- ・高齢化、人口減による需要減退

◆住宅ローン金利は今後どうなると思いますか。

[図 5]



■ 金利は上がっていくと思う ■ ほとんど変わらないと思う(現在の低金利が続く) ■ 現在の金利よりも下がっていくと思う ■ わからない

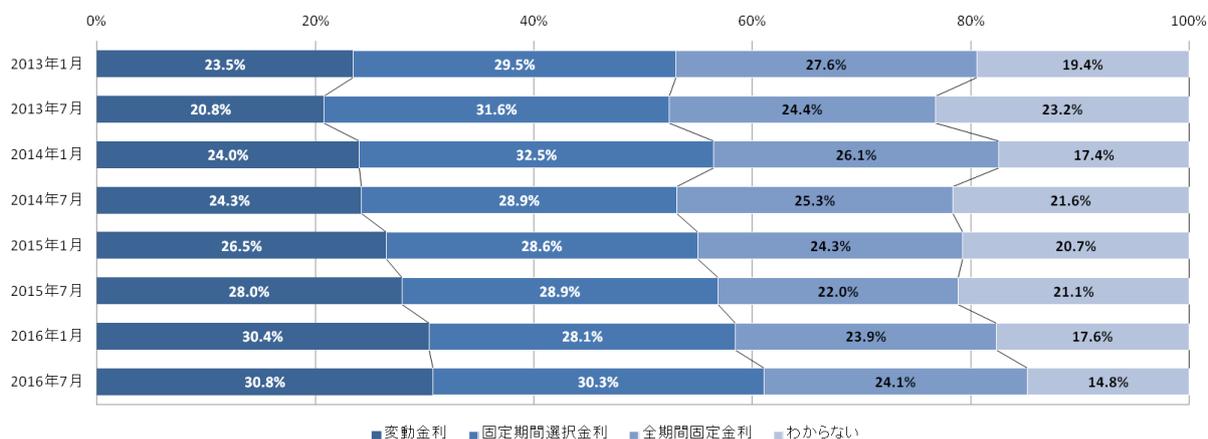
住宅ローン金利は、今後ほとんど変わらないと思う(低金利が続く)

59.4%

(前回比 9.2 ポイント増)

◆住宅ローンを借りるとしたら、どの金利タイプを選びますか。

[図 6]

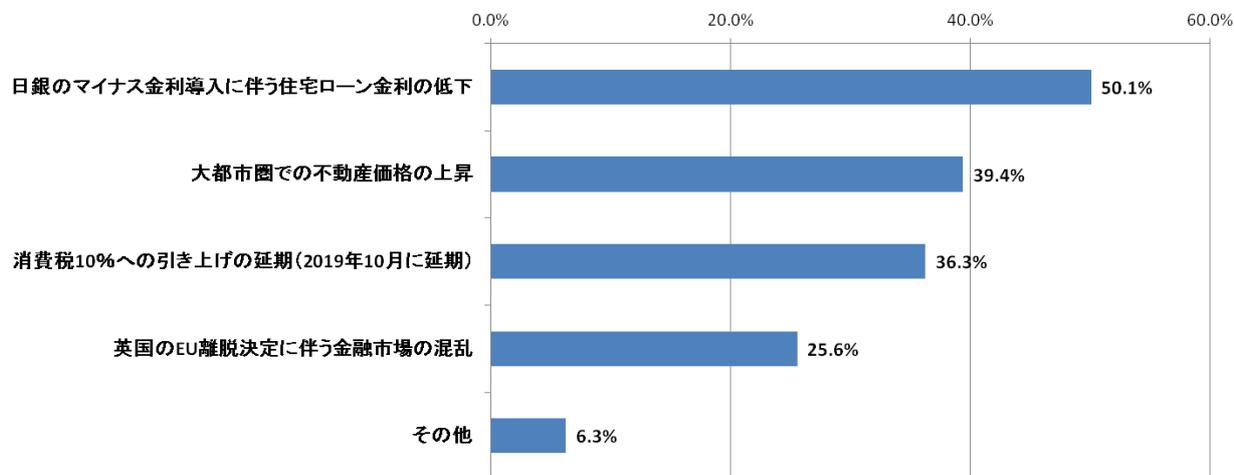


■ 変動金利 ■ 固定期間選択金利 ■ 全期間固定金利 ■ わからない

■住宅購入計画に影響を及ぼした時事ニュースについて

◆あなたの住宅購入計画に影響を及ぼしたニュースは何ですか。(複数回答可)

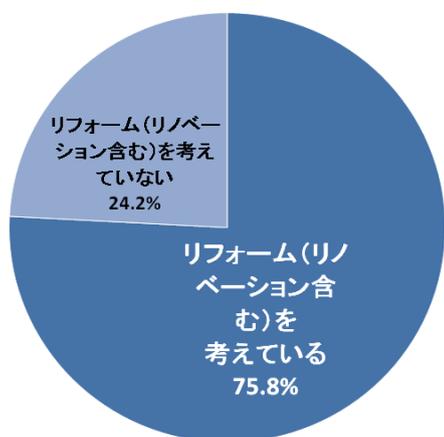
[図 7]



■購入時のリフォーム(リノベーション含む)について

◆中古住宅を購入する際は、購入時にリフォーム(リノベーション含む)することを考えていますか。

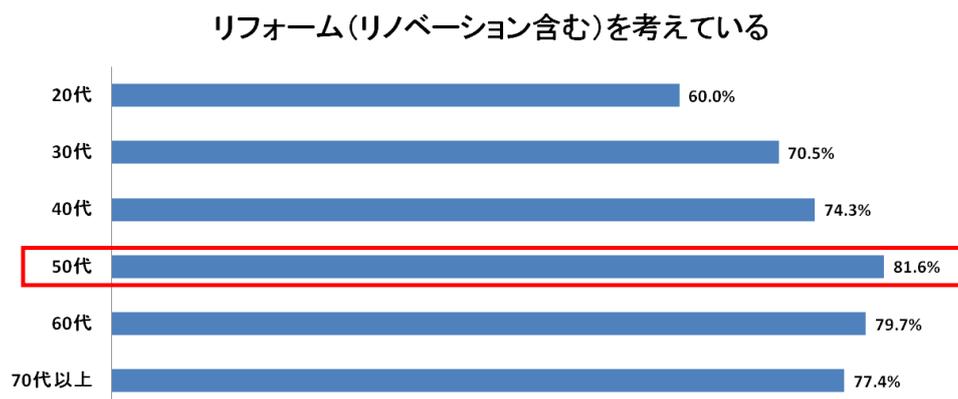
[図 8]



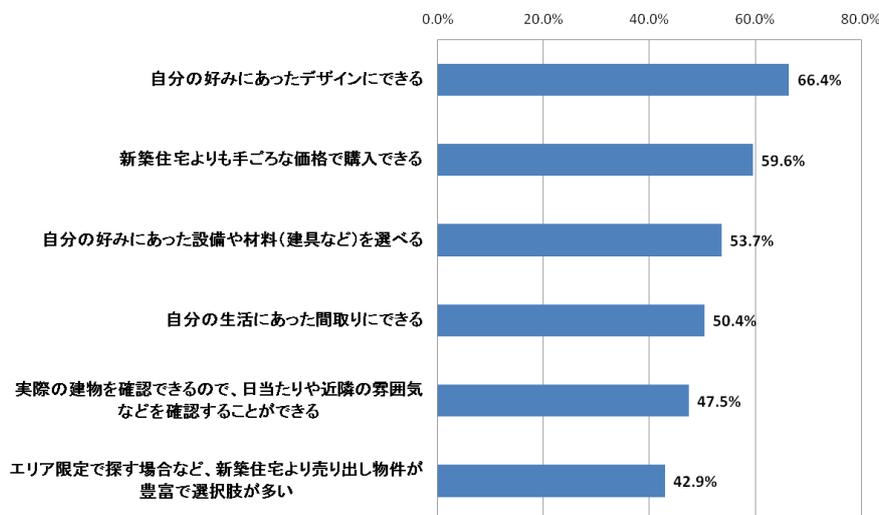
中古住宅を購入する際、購入時に
リフォーム(リノベーション含む)することを
考えている
75.8%

年代別 リフォーム(リノベーション含む)の意向

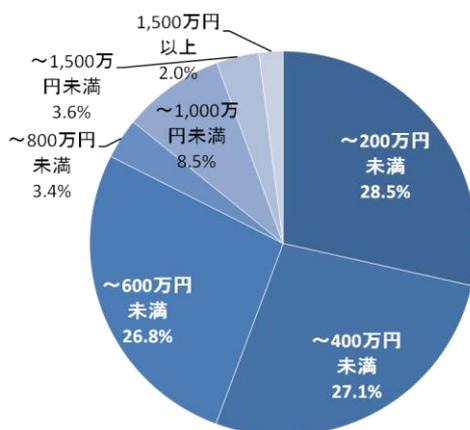
[図 9]



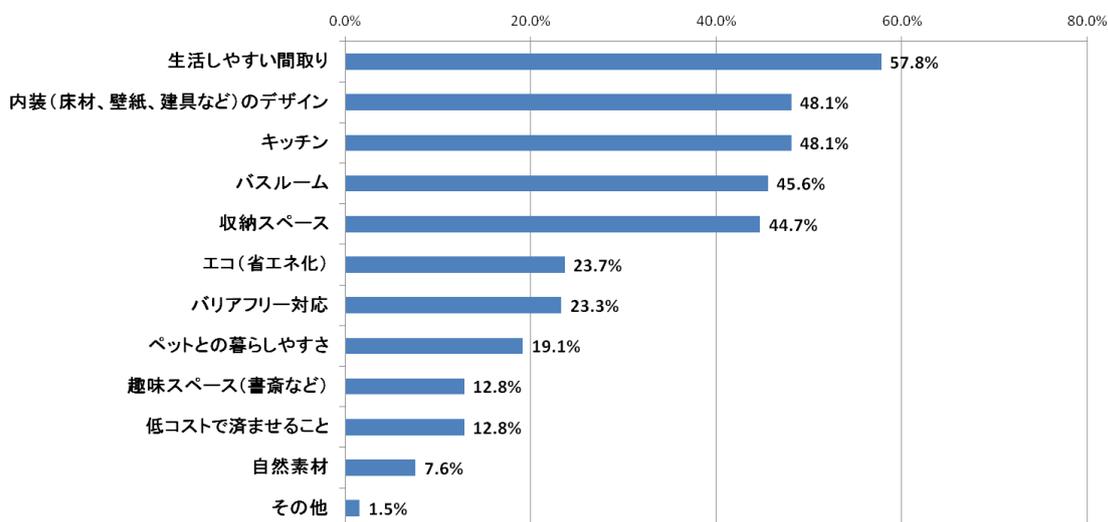
◆中古住宅を買ってリフォーム(リノベーションを含む)をしようと思う理由はなんですか。(複数回答可)
[図 10]



◆リフォーム(リノベーション含む)をする際の予算を教えてください。
[図 11]

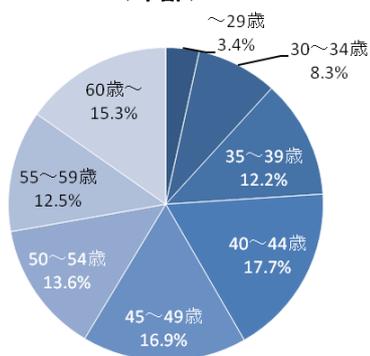


◆リフォーム(リノベーションを含む)を検討する際にこだわりたいポイントは何ですか。(複数回答可)
[図 12]

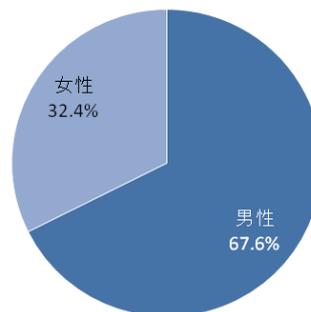


回答者プロフィール

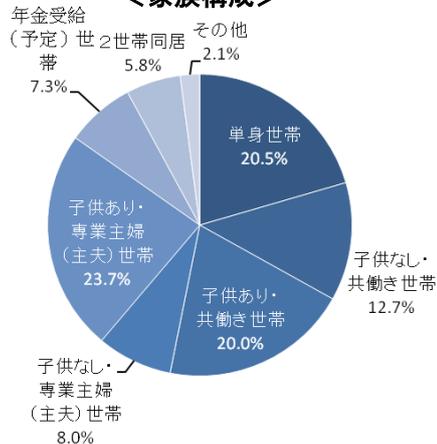
＜年齢＞



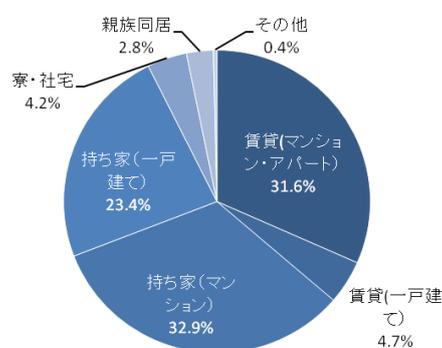
＜性別＞



＜家族構成＞



＜現在の居住形態＞



【調査概要】

調査名称: 不動産情報サイトノムコム「住宅購入に関する意識調査(第11回)」

調査時期: 2016年7月8日(金)～7月14日(木)

調査対象: 不動産情報サイト「ノムコム」会員約18万人(2016年6月現在)

※「ノムコム」会員とは、購入検討者を中心としたWeb会員組織

有効回答数: 1,310人

調査方法: インターネット調査

以上